

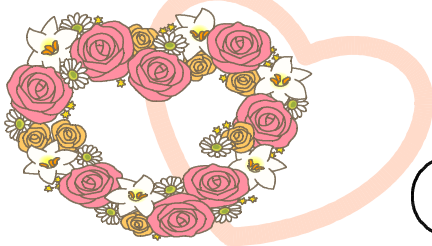


文責：矢田部 瑞穂

「学校は楽しい」 98.5%

6年生の教室にある「カウントダウンカレンダー」が、残り22日となりました。
2月5日に、今年度最後の「浅小っ子アンケート」を実施したところ、全校児童68人中98.5%の児童が「学校は楽しい」と回答しました。何よりもうれしい結果です。「魅力ある学校づくり」の一番の評価者は子どもたちだと私は思います。その意味でも、この数字の表す価値に、改めて、保護者の皆様、地域の皆様、そして本校職員、子どもたちに関わる全ての皆様に感謝したいと思いました。今後も、1.5%の児童をよりケアしていくことは当然であり、一人一人の他のアンケートについても詳細に分析しながら、全ての子どもたちがより充実した学校生活を送ることができるよう、最後の最後まで最善を尽くして参りたいと思います。

保護者の皆様へのアンケートにつきましては、PTA終了後に配付させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



「1年間のまとめ」が伝わる各教室を
タブレット持参で回っています！

5年生



5年生の教室前の廊下に、子どもたちにそっくりな自画像が掲示されています。一目見て、すぐに誰かが分かるほどそっくりです。その下には、遊び上手な5年生にぴったりな「ビー玉大冒険」という図工の作品が並んでいます。

瞳かがやく浅小っ子 コーナー



写真は、自分の作品を誇らしげに見せる日諸さん(右)と今野さん(左)。2人に、どんな一年だったかを聞いてみた。今野さんは「楽しかった～」と、満面の笑顔で即答した。日諸さんは、「とても充実していた。安心して毎日過ごせた一年だった。」と、かみしめるように考え考え語ってくれた。◆今野さんは、本当に気持ちが整っている子だと感心する。いつでも笑顔で、誰にでも同じように明るく接している。授業中の姿を見ていると、先生や友達の話に全身全霊を傾け、頷いたり笑ったり…。話している人が気持ちよくなるような聞き

方に、今野さんの人を思う温かさを感じている。

◆日諸さんの今年一年を振り返る言葉に感動した。学校は楽しいところであるだけでなく、安心な場所であればならないと思う。学級の居心地のよさはもちろんだが、それは、日諸さんの心の持ち様にもあると思う。日諸さんが居心地のいい人だからみんなが集まる。※2人に代表されるように、5年生という充実期を経て、4月から浅小の機関車となる5年生！期待しています！

今野



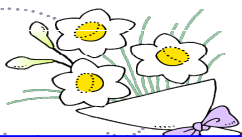
日諸

3年生

3年生の教室前の廊下には、堂々とした筆運びで力強く書かれた「友だち」という小条幅が全員分掲示されています。その下には、図工の作品「ひらめきコーナー」。教室の前を通るとみんな自分の作品を見せて説明してくれます。自分の作品に自信を持っていることだと感じ、とてもうれしくなります。



瞳かがやく浅小っ子 コーナー



佐藤

写真は、自分の作品を見せながら楽しそうに説明してくれた佐藤さん。「佐藤さんにとってどんな一年でしたか?」と、聞いてみた。「楽しかった。」と、目を輝かせる。「どんなことが楽しかったの?」と聞くと、間髪入れず「勉強が楽しかった!」と。「勉強が楽しかった」と答えることができる佐藤さんの聡明さに感心するとともに、担任や教科指導で関わる教員に心から感謝した。佐藤さんは、最初に出会ったころより、たくさん話しかけてくれるようになった。私に慣れたということもあるが、たぶん、自分に自信がもてたのだと思う。体育の時間も好きな教科の一つだそうだが、決して器用に動いているわけではない(ごめんなさい)。しかし、上手くできないから嫌いになるのではなく、それを好きだと言える佐藤さんの心の在り方が最高だ。前向きに、できないことに挑戦できる、そして、少しずつ成長する自分を楽しめる佐藤さん。最高!

おしらせ

1 浅内スポーツ少年団父母の会が「感謝状」受賞

「公益財団法人秋田県体育協会 秋田県スポーツ少年団本部長: 福原幸也様」より、「浅内スポーツ少年団」に感謝状が届きました。感謝状の内容は次のとおりです。「明日を創るスポーツ少年団の理念を体し青少年育成を目指しての貴会の優れた営みは本県スポーツ少年団の規範であります。ここにその献身的な努力をたたえ一層の発展を祈ります」コロナ禍により、表彰式は中止となりましたが、職員室で教職員が見守る中、代表の保坂さんに手渡しました。「大塚さん、平川さん始め、6年生の保護者の皆様のおかげです。皆で喜びを分かち合います。」と、話してくださいました。スポ少の皆様が目につける体育館に掲示予定です。学校としても、子どもたちのためにご尽力いただいていることに心より感謝いたします。

2 新型コロナウイルスによる差別をなくす約束

首都圏の緊急事態宣言により感染者がピーク時より減少していることが報道等で認められております。秋田県でも、一時期より感染者無しの状態が見られるようになりました。学校としては、今後も感染症対策等、子どもたちの安全安心を守る努力をして参りますが、ご家庭でもどうぞ気を緩めることなく継続した対策をよろしく願いいたします。

重ねてお願いがございます。少し前、能代市教育会の委員お一人が来校し、「新型コロナウイルス感染症によるあらたな差別をなくすために私たちは約束します」というチラシをご持参くださいました。そこには「不安にかられて『友』を傷つけることのないようお互いを思いやれる社会にしたい」と書かれていました。これまで誰もが経験したことのないような日常が続いていますが、どんなに気を付けても感染してしまう可能性を誰もがもっています。その時が来ても、共に乗り越えていこうという思いやりを、平時の今、学校では子どもたちに指導しています。ご家族でも話題にしてくださいませようお願いいたします。

3 令和2年度の卒業証書授与式について

今年度の卒業証書授与式は、感染症に関する大きな動きがない限り、次のとおり決行する予定で進めております。

- ①参加者: 卒業生、卒業生の保護者、在校生(1~5年生)、教職員
来賓(能代市教育委員会教育委員1名、PTA会長1名、学校運営協議委員4名)
- ②式の主な内容: 卒業生入場・国歌斉唱・卒業証書授与・校長励ましの言葉・来賓祝辞(教育委員、PTA会長)・お別れの言葉と歌・校歌斉唱・卒業生退場
- ③ご留意いただきたいこと:
 - ・参加者は全員体調を確認し、熱やかぜの症状が認められる時は参加しない。
 - ・来校の際は、熱の確認と手指消毒、マスクの着用等をお願いする。

※卒業生にとって心に残る卒業式となるよう、最善の準備をして参ります。ご協力をお願いいたします。